

2021年1月25日
あいおいニッセイ同和自動車研究所

2020年度12月火災・防災訓練について(東富士センター)

12月中旬米国では、新型コロナウイルス累計感染者数は1,600万人、死者は30万人以上とその感染力には衰えがみられません、日本国内においても今年1月16日に初めての感染者が確認されて以降、新型コロナウイルスの感染者累計数は181千人、死亡者は2,700人と日々増え続けている状況です。

ただ、コロナウイルス感染禍であっても火災リスクの対応に変わりはなく、弊社では消防法の規定に基づき年2回の訓練を実施しています。前回実施の火災訓練ではコロナウイルスへの対策だけでなく、梅雨時期の異常気象(各地域の河川氾濫や土砂災害が発生)の発生により、本来6月に予定した訓練は1か月延期し7月の実施と致しました。

今回12月の訓練では7月の訓練と同様、コロナウイルス対策として長時間に亘る訓練と三密(密集・密閉・密接)の状況を考慮し、短時間で効率の良い訓練を心掛けました。

年末年始を迎えるにあたり、コロナウイルス・インフルエンザ・火災・交通事故など様々なリスク対策への配慮が必要となります。自動車研究所では来所されるお客様に、安全で清潔な環境で過ごしていただく為、万全の予防対策・防災対策を実施しております。



火災発生放送・消防署通報訓練



避難待機



避難待機